

科目	基礎看護技術Ⅱ	時期	1 年次前期	単位数	1 単位	実務経験
		担当教員	山口佳絵 奥 由美	時間数	30 時間	○（専任教員）
目的	看護技術の本質と、看護実践に必要な共通基本技術を学ぶ。					
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護技術の特徴や質、看護技術における倫理を理解する。 2. 看護におけるヘルスアセスメントの位置づけを理解し、フィジカルアセスメントの基本技術を習得する。 3. 看護師に必要とされる対人関係能力を理解し、専門的なコミュニケーション技術を学ぶ。 4. 看護における記録・報告の意義を理解し、記録報告の技術を習得する。 5. 看護の教育機能を理解し、指導技術を習得する。 					
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護技術の概念、看護技術の質 2. ヘルスアセスメント <ol style="list-style-type: none"> 1) ヘルスアセスメントとは 2) フィジカルアセスメントの基本 3) フィジカルアセスメントの実際 <ol style="list-style-type: none"> (1)視診、触診、打診、聴診 (2)呼吸器系のアセスメント (3)循環器系のアセスメント (4)腹部・消化器系のアセスメント (5)感覚器、運動器のアセスメント 3. コミュニケーション技術 <ol style="list-style-type: none"> 1) コミュニケーションとは 2) 対人関係プロセスとしての看護 3) コミュニケーションのプロセスに影響する要因（プロセスレコード） 4) 医療における信頼関係とコミュニケーション 4. 記録・報告の技術 <ol style="list-style-type: none"> 1) 看護記録の目的と意義、構成要素、記載基準、情報の取り扱い 2) よい報告の条件 5. 教育指導技術 <ol style="list-style-type: none"> 1) 指導技術の基本 2) 指導の進め方（リーフレット作成） 					
授業形態	講義、演習					
教材	新体系看護学全書 基礎看護学 基礎看護技術 I メヂカルフレンド社 フィジカルアセスメントガイドブック 医学書院					
評価	<ol style="list-style-type: none"> 1. 終講試験 2. レポート 3. 授業態度(演習含む) 					